

# 令和2年度 学校評価（保護者用）結果分析・考察

## 1 回収率（計 141名 回答率73.82%）

幼小学部	88.6%
中学部	80.4%
高等部	56.6%

## 2 課題及び今後の取組

### (1) 評価結果の良かった項目（90%以上）について

・項目;14/17項目 が「やや思う・とても思う」となった。

- ①「目標の設置、指導の満足度、連絡帳や学級便りの周知度、よろこんで学校に行っている、子どもが学校・学部行事を楽しみにして積極的に参加しているか、通知票の工夫・適切な内容、子どもへの理解度、学校相談体制、進路指導、積極的な保護者との連携、健康増進に配慮した指導、安全・事故防止への配慮、校内美化・環境教育の計画的実施、PTA 活動の活性化」の項目に90%以上の高い評価が得られた。

#### (考察・対応)

○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による不測な状況からの新年度スタートであったが保護者の理解、協力のもと幼児児童生徒への安全管理、学習保障に努めることができたこと示される高い評価項目の数値が得られた。

しかし、その反面「コロナ禍のため評価なし」「今年はコロナ禍の状況で残念」などの「無回答」意見が、項目によっては1～9%示された結果になっている。

次年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を重視し、幼児児童生徒の健康の保持増進、個々の発達段階、状態を適切に把握できるよう保護者と連携し目標達成、個々の成長に繋がる細心な取り組みが必要であると考察できる。

○具体的な対応として(良い点、メリットをより強化し厚みを増すことでデメリットまたはマイナス面を減らしていく考え)

①学校目標を踏まえ、個々の実態に合った目標の設定(教育課程を踏まえ個別の教育支援計画、個別の指導計画、年間指導計画の活用)

②上記目標等を踏まえ、個々の実態把握を教師間、保護者、必要に応じて関係機関と連携し取り進め、教育活動の展開につなげていく(家庭訪問、授業参観日、行事、面談、PTA 活動を有機的な参加にしていく)。

③日々の教育活動等の情報の共有(学校、家庭の協働意識を高め、連絡帳、お便り等を工夫し活用していくことで透明性を高め、コロナ禍の不測な状況に対応できるようにしていく)

④PTA 活動を通して、学校、保護者が協働で安心安全な環境の設定、情報共有の場としていく。

⑤学校、保護者がキャリア教育の視点、進路指導の充実に向けて対話することで個々の目標達成に繋げて行く(家庭訪問、授業参観日、行事、面談、PTA 活動を通して進めていく)。

### (2) 令和2年度職員の学校評価結果について、評価1と2の和が11%以上に達している項目について

- ① 項目3「教育活動がおこなわれているかよくわかる」(22.7%)

② 項目 12「保護者が授業参観する機会を適切に設けている」(12. 0%)

③ 項目 17「PTA 活動が活発である」(13. 4%)

#### (考察・対応)

項目3は、「教育活動がおこなわれているかよくわかる」(22. 7% あまり思わない)

コロナ禍、学校臨時休業、分散登校、分散授業参観、感染防止対策に係る諸活動の延期、中止、規模を縮小した活動など、通常ではない対応の影響もあり、細かな連絡、その周知力の低さからだと思慮される。更に「連絡帳に詳しく活動の様子が書かれていない」「具体的に記述してほしい」などの意見もあり、連絡帳等を活用した情報提供の工夫にばらつきがあったと考えられる。対応として、個々の保護者が求める情報等を確認し、教師と保護者の意志疎通が可能な場を設定しつつ、両者で効果的な対応を引き出せる取り組みが必要と考えられる。学校と保護者が協働で進め、両者の適切な対応のための負担軽減も考慮した対話的な取り組みを推進していく事も大切だと思慮される。

項目 12 は、「保護者が授業参観できる機会を適切に設定している」の評価が12%と高くなっている。保護者の意見として「コロナ禍のため評価はしていません」「コロナのためできていない」などがありました。学校としても今年度は、保護者の方々へ急な対応への依頼、調整不足からの不安や実質的な参加に繋がらない取り組みになりお詫び申し上げます。次年度は、反省も含め対応を下記の方法で対応していきます。

- ・授業参観のねらいとして、「子供達の学校生活及び学習の内容、様子を理解できる場を設定することで、学校教育と家庭教育、地域社会教育が一貫性、系統性をもって、子どもの成長、成就感等を含む生きる力の達成に繋げて行く」としています。

また、授業参観日を設定することで、保護者間の連携、保護者同士の情報交換を兼ねた対話も必要だと考えています。

- ・授業参観日の設定は、年間行事計画を参照して下さい(各新担任より連絡致します)
- ・学校より「お便り」も出して対応していきます。
- ・授業参観日に参加できない保護者は、都合の良い日の参観も可能です。担任へご連絡ください。

項目 17 は、「PTA 活動が活発である」(13. 4% あまり思わない)

- ・PTA 活動においても今年度は、各専門部及び各部署での活動がほぼ中止状態になっております。時系列での報告等の不備に関してお詫び申し上げます。

安心安全な学校体制づくりに視点を置き据え、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をPTA 役員、評議員会をふまえ学校と連携しその対応を進めて参りました。次年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえつつ適切に対応していきます。ご理解ご協力をお願い致します。

### (3)その他 ご意見、要望等

[幼小学部]

①手厚い体制で子どもの成長が見れてうれしく思います。支援体制、サポートの先生方、教頭先生の関わりがあり学校全体が明るくとてもいい環境に満足しています。

②西特支の先生方がいつも笑顔で子供達、保護者にも接してくれて、とても温かくすばらしい学校だと思います。相談に乗ってくれたり、アドバイスをいただいたり、子供の成長と一緒に考えて協力してくれて、とても心強いです。ありがとうございます。

③いつも先生方には熱心で温かい指導をして頂き感謝しています。

④コロナの影響により学校行事等がなくなりましたが、授業参観で初めて子供の学校生活の様子が見られてとても良かったです。

⑤事故などは起きていないのですが、時々ヒヤッとすることがあります。先生方を信頼してはいますが、子供がよく動く年齢なので、注意してみていて欲しいなと感じる瞬間があります。よろしくお願いします。

(対応)安全管理体制の強化に努めます(管理者は学校内外の巡視し言葉かけを行う・配慮の必要な児童には特に教師間での目配りの徹底、児童の状態の情報共有の徹底)(施設設備の点検、危険箇所の情報共有、改善に努めます)

⑥避難訓練は、年に1回ではなく、奇数月にすると子供たちも学習しやすく、身体で覚えると思います。また定着しやすいように、災害学習等は月1〜2回のペースで教えた方が良さそうです。コロナの影響で難しいと思いますが、よろしくお願いします。

(対応)学校全体としての訓練は計画的に進めます。火災、不審者、地震津波に関する内容等を子供達の実態に合わせて、学級活動、授業内容等に含め対応していきます)

⑦希望者全員スクールバス利用できるようにして欲しい。

(対応)希望者が全員利用できるよう努力して参ります。また、スクールバス利用は、乗車する子供達の安全性を確保しつつ進める必要があります。校外学習時の利用に関しては、複数の先生方が乗車しますので授業に支障が無くよう適切に対応できております。

登下校のスクールバス利用に関しては、子供達の安全安心な乗車を最優先することから乗車定員に制限があります。

できる限り保護者負担も考慮し、乗車可能な状態にしたいと考え苦慮しておりますがご理解ご協力をお願い致します。また、利用可能な状態をつくるためにも自力通学の指導、極力保護者で送迎可能な方々へのご協力を推進し、みんなが利用可能な状態になれる工夫をして参ります。引き続きご協力をお願い申し上げます。次年度運行は、希望者全員が乗車可能となりました。

⑧支援学校だからマニュアルで学校の決まりをなぜ保護者に押しつけるのか?それぞれ子にあった対応にしてもらいたい。

(対応)不安や不信感を抱かせた事を受け、学校として真摯に対応を考えて参ります。詳細を把握し対応致しますので今後、改善点が見られない場合も含めご連絡ください。

⑨今年コロナで色々な行事が中止になってしまい残念でした。常に風通しの良い学校でいて欲しいです。

(対応)行事等の中止等、保護者に対して情報提供不足により不安を抱かせご迷惑をおかけしました。コロナ禍、学校はかつて無い対応を迫られ苦慮しましたが、学校と保護者が連携できるよう教師間で情報伝達方法を再確認し今後に繋げて行きます。引き続きご協力をお願いします。

⑩家庭で難しい課題などがあつた場合、「学校ではこのような工夫で出来るようになっている」などがあれば、教えていただけると嬉しいです。

(対応)子供達の成長をねがい、困り感があればいつでも対応が可能です。是非、学級担任、学年主任、支援部で調整いたしますので相談してください。

[中学部]

①きめ細かい配慮をしてもらい先生方には感謝しております。わが子を大切に思ってくれているの

がよくわかります。今後もよろしくお願いします。

②コロナ感染防止対策は分かるが少しの熱で呼び出しは困る。仕事をしているので中々休めない。鼻水等も同じ。もう少し考慮してほしい。

(対応) コロナ禍、社会において、感染状態、経路の把握が厳しい状況です。現在、風邪の諸症状においてもその感染拡大の要因とされております。ただし、アレルギー等での症状に関しては風等の症状と見分けがつきづらいところがあります。かかり付けの専門医師の判断を仰ぎつつ、校内において感染が起こらないよう配慮しながら個別での対応を考えています。

③今の那覇コース(スクールバス)の介助の方の対応に疑問を感じる。気温が下がっていてトイレに行かせたいがバスが来てトイレと言って話した時、とても嫌な顔をされた。朝のあいさつもしない。

(対応) 不信感を抱かす結果となりお詫び申し上げます。真摯に受け止め、乗車時の対応を含め丁寧な対応をしていきますので今後ともご協力をお願い申し上げます。

④聞きたい事があっても夕方電話をしても出ない。学部のLINEなどしてほしい。年々学校の対応も疑問を感じるので期待もできない。

(対応) 学校は現在、先生方が子供達の事前・事後の指導に向き合う時間の確保及び働き方改革を含め、業務終了時には電話での対応ができない状態を含め様々な改革を実施しております。また、LINE等に関しては、働き方改革も含め、個人情報漏洩の観点からも極力、職員個人の携帯を含む端末の利用は控えております。

子供達への適切な対応には、学校と保護者の連携は、必要不可欠であり私たちも努力して参ります。どうぞ、保護者の皆様におかれましてもこれまで同様、協働意識を持ちつつ学校と保護者で、その課題解決に向けて密な対応をお願い致します。お互いが、限られた時間、状況に応じて、急な事案への内容を想定し、見通しを持って事前の対応を心がけ解決に向かえるようご協力下さい。学校においても連絡帳、お知らせを通して急な連絡事案が起こらないよう努めて参ります。

補足:急な体調の変化による欠席等に関しては、後日報告でも構いません。授業に関する問い合わせで準備ができない場合においては、学校で対応致します。

[高等部]

①実際に拝見していないとわからない内容がアンケートに含まれているため回答しづらいです。

(対応) 実際の状況提供不足もしくは、場の設定不足により、アンケート内容に答えづらさが生じたと思います。内容の検討も含め対応していきます。

②中学校まではとても手厚い感じの対応でしたが、高校に入ったら違うと感じた。就労に向けてしようがないのかもと思うが、あまりにも違いすぎて先生との連絡帳のやりとりは必要な時だけになりましたね。

(対応) 不安を抱く結果となりすみませんでした。今後、高等部の教育課程(教育計画)を丁寧に説明し、生徒個々の発達段階・状態の把握、願い、目標等を生徒、保護者、学校間で共通認識がもてるよう努め、学校と保護者が個々の自立・社会参加に繋がる関わりや役割を明確にし連携に努めていきます。

③2020年3学期(1月)から、ある教師に無視されている。会うことに対して子どもが怖がっている。昨年のことですが、教室のカギをかけられて泣いた。最近、その教師のことを話してくる。先生によるいじめとしか思えない。

(対応) 学校、学部間で早急に対応いたしました。実態、状況等を踏まえ真摯に対応しております。生徒の心理的安定を図りつつ、個の目標を教師間で再度共有し、障害の状態、その特性を適切に捉え、日常生活の指導、進路指導等へ繋ぎ、個の成長、成果が出せる指導体制の強化に努め

ます。

④令和2年度はコロナ禍で前期の校外実習が中止になりましたが、代替として校内実習に変えるなどの他の案も考慮してほしい。しばらくはこの状態が続くため、卒業を目前としている保護者は、子供の進路が不安と感じる。

(対応)コロナ禍の状況下においても個々の進路も含めた学習の展開は実施していきます。進路状況に関しては、必要とする情報を提供し継続して、学級担任、進路担当と連携して取り進めて下さい。

⑤評価の表現方法がわかりづらい

(対応)保護者がわかりやすい表現、記述ができるよう教師間で共通確認をしていく。保護者面談等を活用して、個々の目標達成、成長が伝えられるように努めていきます。